

広報

ふくろい 1.1

人も自然も美しく 活力あふれる 日本一健康文化都市

No 154



今月の内容

新年のあいさつ	2
新春特別企画「袋井の人」+「THE対談」 北海道日本ハムファイターズ・浦野博司さん ..	4
静岡県第4次地震被害想定 第2次報告をお知らせします	6
新しい民生委員・児童委員を紹介します ..	8
ふくろい日記帳	10
街の写真館	12
読んでみませんか?こんな本/ 災害時の健康ガイド/防犯のまちづくり	13
フクロインフォ	14
市民編集員がお伝えします Citizens' Eye ..	20
市長の散歩道/季節の健康レシピ	22

「良い1年になりますように」

袋井北公民館どろんこ教室 ・しめ飾り作り



14年 でとうございます



袋井市長
原田英之

輝かしい平成26年の新春を健やかに迎えの
心からお慶び申し上げます。

旧年中は市政発展のため、ご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございました。本年もよろしくお願
い申し上げます。

昨年は、4月に市長選挙で改めてご推挙いただき、「未来の袋井のために」「市民の思いを形に」をキーワードに、安全・安心で夢が広がる楽しいまちを目指して、「中東遠総合医療センター」「聖隷袋井市民病院」の開院、子どもの食を守る「中部学校給食センター」の開設、津波対策の要である「湊命山」の整備など「市民の安全・安心」のために取り組んだ年でありました。

新たな年を迎えるにあたり、本年は「日本一健康文化都市」を施策の柱として、より明確に打ち出し、市民の皆様にとって「健康」が袋井市の文化であること
を実感できるまちに向けて出発する年にいたしたいと考
えております。

これまでの「健康マイレージ制度」や「検診・健康指導」など「人の健康」に加え、健康な生活を送りやすいまちとする「まちの健康」、地域の人々が活発に活動し、助け合うことができる「社会の健康」などの

新たな取り組みを進めてまいりたいと考えております。

また、今年はその玄関口である「JR袋井駅」の新駅舎が秋に落成いたします。さらに、ICTを活用したまちづくりや産学の振興、企業誘致にも新しい気持ちで取り組んでまいります。これに加え、災害時における都市間相互応援協定の締結や市民の皆様の寄付によるベトナムへの学校建設、また、エコパでの本県と中国浙江省との卓球大会など国内の市町村や外国との交流を積極的に行ってまいります。

今年を新たなまちづくりに向けた創作意欲をかき立てる年ととらえ、市民の皆様が「住みよいまち袋井」を実感できるように、皆様とともに市政運営に取り組んでまいりますので、ご支援とご協力をお願い申し上げます。

新しい年が皆様にとりまして希望に満ち、充実した年になりますよう心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。

20 あけましておめでとう



袋井市議会議長
戸塚文彦

市民の皆様、新年あけましておめでとうございます。日ごろより市議会活動につきまして、深いご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年4月に行われた市議会議員選挙において、新たな議会体制がスタートし、本市が掲げる「日本一健康文化都市」の実現を目指し、市民の安全で安心なまちづくりに向け、市議会が一丸となり取り組んでいるところであります。

さて、本当に早いもので本市は来年、合併10周年を迎えますが、市議会としてはこの10年間をしっかりと総括し、未来に向けた方向性を打ち出す幅広い議論と活動を展開していかなければならないと考えております。

また、市政の当面の課題としては、平成の湊命山整備事業をはじめとする津波避難対策や木造住宅の耐震補強対策などの防災・減災対策のさらなる推進、昨年5月に開院しました中東遠総合医療センターの安定経営、本年秋に橋上駅として供用開始となりますJR袋井駅に合わせた駅南地区開発の推進などがあります。引き続き市当局と連携し、その実現に向け努力していかなければならないと考えております。

市議会におきましては、さらに地方分権が進展する中、議会の役割はますます重要になってきている昨今、「市民に開かれた議会」を目指し、さらなる「議会改革」の推進に重点を置き、確実に取り組んでまいります。

現在、「議会基本条例」の制定に向け作業を進めておりますが、多くの市民の皆様からご意見・ご提案をいただき、今後の議会活動に反映させていきたいという思いから、昨年7月より開催しております「ようこそ議長室」の実施や2月15日には、議員が地域に向く「議会報告会」の開催も計画しているところであります。

大変厳しい社会経済情勢が続くものと思いますが、今後におきましても市民の目線で、皆様に信頼される市議会の構築に向け精一杯努力してまいりたいと存じます。

本年が皆様にとりまして、幸多き素晴らしい年になりますようお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。



+

特別編

THE 対談



浦野博司さん



北海道日本ハムファイターズ うらのひろし 浦野博司さん

■ 浦野博司さん プロフィール

平成元年7月22日生まれ、24歳。袋井市山崎出身。小学3年生から笠原スポーツ少年団(写真1)で野球を始め、5年生から投手となる。笠原小学校～浅羽中学校(写真2)～浜松工業高校(写真3)～愛知学院大学へと進学。愛知学院大学(写真4)では、1年春から愛知大学野球連盟リーグ戦に出場。3年春から主戦投手となり、同学の4季連続リーグ優勝に貢献した。リーグ戦通算成績は24勝。3年春・4年春にはMVP、ベストナインに輝く。4年の全日本大学野球選手権大会ではベスト4、明治神宮大会では準優勝。

平成24年、セガサミーに入社し、先発の柱として活躍。平成24年・25年の都市対抗野球大会では、チームの本戦出場と勝利に貢献した。

10月24日に行われた「2013年プロ野球ドラフト会議」で、北海道日本ハムファイターズから2位指名を受け、入団が決定。日本ハムファイターズでの背番号は「17」(写真5)。178cm・70kg・右投げ右打ち。

市長：プロ野球ドラフト会議での指名、そして北海道日本ハムファイターズへの入団決定おめでとうございます。

浦野：プロ野球という夢の舞台へ踏み出す浦野さんの、「これまで」「これから」について教えていただきたいと思っています。

少年野球からプロまでの道のり

市長：野球を始めたきっかけは？

浦野：僕の野球人生のスタートは、小学3年生のとき。笠原スポーツ少年団に入団したのが始まりです。

もともとは、祖父が好きだった陸上をやるうかと思っていたんですが、父に誘われたのがきっかけでチームに入ってみると、野球が楽しくて楽しくて仕方なくなっていくのを強く感じました。投手をやるようになったのは5年生のころからです。

市長：小学生で野球を始めてから、中学・高校・大学、そして社会人と続けてきたわけですが、その中で嫌になったり気持ちが折れてしまったりするようようなことはありませんでしたか？

浦野：一度決めたらとことんまでやり抜きたい性格というか、負けず嫌いなんです。

よね。だから、試合で負けて悔しいと思っただことはあっても、野球が嫌になったりやめたいと思っただことはありませんでした。

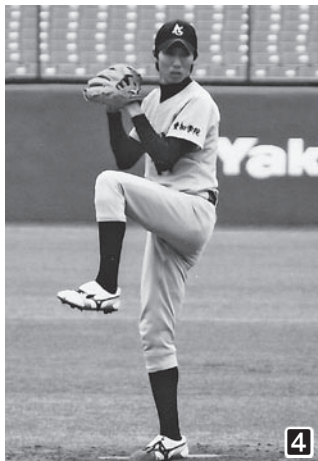
「ケガをして痛いから休みたいとか、遊びたい、やめたいとか、簡単に言うな」という父の言葉も、野球を続けてこられた原動力の1つです。

市長：プロ野球選手になることを意識したのはいつごろでしたか？

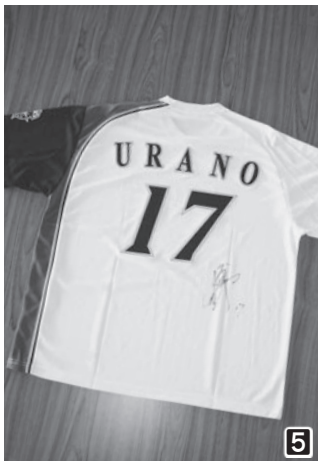
浦野：高校生のころからひそかにプロを夢見ていましたが、そのころは甲子園にも出られないようではプロは無理だと考えていました。でも、「もつとレベルの高いところで野球をやりたい」という気持ちは強かったので、高校の監督からの勧めもあって愛知学院大学へと進学しました。



1



2



3



原田市長

プロ入りを本当に強く意識するようになったのは、大学を卒業するころですね。大学からストレートでプロに行きたいと考えていた時期もありましたが、大学4年で出場した全日本大学野球選手権大会を通じて、「今の自分の力では、まだプロでは通用しない」と痛感しました。

市長：プロを諦めようと思っただけは？

浦野：プロを諦めようという気持ちがあったと言ったらうそになりますが、諦めようという気持ちと同じくらいか、それ以上に諦めたくないという気持ちもありました。そんなときに、セガサミーに声を掛けていただいたんです。

「社会人野球で2年間がんばって力を付け、プロに行く」。そう考えられるようになってからは迷いもなくなり、それまで以上に自分に自信を持って野球と向き合えるようになった気がします。

市長：ドラフト会議は、どんな心境で見守ったんですか？

浦野：当日は、セガサミー本社に用意していただいた記者会見場のモニターでドラフト会議を見守りました。自分の名前が呼ばれたときは、突然だったので驚きました。が、素直につれしかかったです。

プロ1年目の思いと ふるさと「袋井」への思い

市長：夢だったプロ野球選手としての1年目が始まりますが、プロの世界で目指すことはどんなことですか？

浦野：新人賞などのタイトルを目指したい…という気持ちはもちろんありますが、まずは1日でも早く1軍に定着できるようにになりたいですね。そして、1日でも長く現役として野球を続けていきたい。試合以外の部分も含めて、誰からも愛される選手になりたいとも思います。

市長：こうしてお話をしていくと、浦野さんは良い意味で飾り気がないという方が、とても素直な印象を受けますね。そんな自然体でいてくれたら、チームメイトやファンの方も応援せすにはいられなくなるのではないかと思います。

浦野：実は、マウンドでは闘志をむき出しにするタイプなんです(笑)。でも、高校時代に監督から「お前1人がカリカリしてもチームのためにはならない」と諭されて、後ろで自分を支えてくれている仲間のために意識的に冷静に装うことを心掛けるようになりました。プロの世界でも、負けず嫌いな部分をプラスの力に変えていくことができればと思います。

市長：本格的にプロでの活動が始まると、今まで以上に袋井を離れることが多くなると思いますが、ふるさとやご両親、地域の方たちへの思いなどはありますか？

浦野：笠原の自然いっぱいの中で育ち、野球に出会い、そしてここまで来られたのも、両親や周りの皆さんが支えてくれたからだと思っています。特に両親は、自分が野球に集中できるようにできる限りのことをしてくれました。言葉では言い尽くせないほど感謝しています。

周りの皆さんも、様々な場面で僕が目指す夢を後押ししてくれました。早くマウンドで投げ姿を見せて、少しでも恩返しができるように思います。

子どもたちへのメッセージ

市長：最後に、プロ野球選手という憧れの存在となる浦野さんから、野球に取り組んでいる後輩、そして袋井市の子どもたちへのメッセージをお願いします。

浦野：自分が子どものころは、毎日が楽しかった記憶があります。野球だけではなく、学校や地域で友人と過ごす時間がとても大切だったんだと、今になって強く感じています。特別ではないと思っっていることや、当たり前だと思っっている日常の中にも、将来の自分にとっての財産や宝物になるものがきっとあるはずですよ。

子どもこのころの時間は、とても貴重な時間です。色々な経験を重ねながら、自分のやりたいこと・なりたいたいものといった夢を見つけて、その夢に向かってがんばってください。

市長：これからも浦野さんらしさを忘れずに、プロの世界で大成し活躍してくれることを期待しています。



1



2



静岡県第4次地震被害想定

第2次報告をお知らせします

静岡県第4次地震被害想定では、発生頻度が比較的高く、発生すれば大きな被害をもたらす「レベル1の地震・津波」と、発生頻度は極めて低いものの、発生すれば甚大な被害をもたらす「レベル2の地震・津波（あらゆる可能性を考慮した最大クラスの地震・津波）」の2つのレベルの地震・津波が想定されました。

第1次報告（「広報ふくろい」平成25年8月1日号）に詳細を掲載しては、震度分布や人的被害、建物被害などの被害想定が発表されましたが、今回発表された第2次報告では、ライフラインの被害や避難者数、不足する物資の量などが想定されています。

今回は、「レベル2の地震・津波」が発生した場合の被害想定の内容をお知らせします。この被害想定から、自分たちの地域の被害の特性を知り、被害を減らすためにどんなことができるのかを改めて考えてみましょう。



などの被害想定

①上水道(給水人口：約84,000人)

	発災直後	1日後	1週間後	1か月後
断水率	100%	95%	68%	14%
断水人口	約84,000人	約80,000人	約57,000人	約12,000人

②下水道(処理人口：約33,000人)

	発災直後	1日後	1週間後	1か月後
機能支障率	24%	85%	20%	5%
機能支障人口	約7,800人	約28,000人	約6,700人	約1,800人

(処理人口は、下水道への接続世帯の合計人口)

③電力(需要家数：約47,000軒)

	発災直後	1日後	4日後	1週間後
停電率	89%	80%	6%	4%
停電軒数	約42,000軒	約38,000軒	約2,700軒	約1,900軒

④固定電話(回線数：約15,000回線)

	発災直後	1日後	1週間後	1か月後
不通回線率	90%	83%	9%	0%
不通回線数	約13,000	約12,000	約1,300	0

⑤携帯電話

	発災直後	1日後	4日後	1週間後
停波基地局率	11%	83%	13%	9%

※稼働が停止した基地局周辺では、携帯電話による通信ができなくなります。

⑥都市ガス(需要戸数：約2,800戸)

供給停止率(発災直後)	供給停止戸数(発災直後)
100%	約2,800戸

⑦LPガス(需要家数：約26,000戸)

機能支障率(発災直後)	要点検需要家数(発災直後)
72%	約19,000戸

【解説】

①上水道…発災直後は市内全域で断水しますが、1か月後には86%まで復旧が進むと想定されています。

②下水道…発災直後は、非常用電源により下水道処理施設は稼働を継続しますが、1日後には発電機の停止により、機能支障率が85%まで増大すると予想されます。また、1か月後には95%まで復旧が進むと想定されています。

③電力…発災直後は市内全域で停電、1週間後には市内96%まで復旧が進むと想定されています。

④固定電話…発災直後は市内の大部分で不通となり、1週間後には91%の回線が復旧、全面復旧には1か月程度を要すると想定されています。

⑤携帯電話…発災直後は、基地局の非常用電源の稼働により停電の影響は少ないものの、1日後には発電機の停止により市内の随所で携帯電話による通信が困難になると想定されています。

⑥都市ガス…発災直後は、全世帯で供給が停止すると想定されています。

⑦LPガス…安全にガスを使用するために、LPガス利用世帯の72%で専門業者の点検が必要になると想定されています。

発表された被害想定と、今後取り組むべき対策の一部を紹介します
 ① 防災課 防災対策係 ☎ 44-3108
 ② 防災課 防災計画係 ☎ 44-3360

これだけは備えておこう！
「1週間分以上の」

「食料・飲料水・非常持出品の準備」

南海トラフ巨大地震では、地震・津波により超広域にわたる被害が発生することを想定しています。

超広域災害が発生した場合には、水道・電気・ガスなどのライフラインの遮断や発災直後における行政支援の困難性、また近隣県も同様に被災するといった最悪な状況になることが十分に考えられます。

また、当然、スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどの機能の停止も考えられることから、これまで目安とされていた「3日分」の水や食料などの備蓄を、今後は「1週間分以上」確保することが必要とされています。当面の間、個人個人が自活して生活することができるよう、食料・飲料水・非常持出品を備えておきましょう。

避難時の非常持ち出し、ここがポイント！

●食料や飲料水は、持ち出せる形(調理不要の形)で3日分、その後に取りに戻る分として最低4日分を備蓄。

●家族に赤ちゃんや介護が必要な方がいる場合など、自分の家族に必要なものを準備。

●すぐに避難できるように、身近なところに懐中電灯・ラジオ・携帯電話・靴などを準備。

●東日本大震災では、携帯電話の充電器やおくすり手帳のコピーなどが役立つとされています。

◇今一度、家族にとって必要なものを考え、備蓄の方法や量など、様々な観点から備えておきましょう。

第2次報告におけるライフライン

【解説】

⑧避難者…避難者は、市指定の避難所と避難所外(※1)に避難することとなります。発災直後は避難を必要としなかった世帯についても、ライフラインの遮断が長引くことで指定避難所や知人・親戚宅などへ移動・避難することが考えられるため、避難者の数は発災1週間後が最も多くなると想定されています。

⑨避難所収容能力…市指定避難所への避難者数だけを考慮した場合は収容スペースに余裕がありますが、避難所外への避難者が市指定避難所に移動・避難した場合は、避難所収容能力が大幅に不足することが考えられます。

⑩物資などの不足量…非常用給水タンクや耐震性貯水槽の利用により、飲料水は確保できるものと想定されています。しかし、発災直後は非常用物資が市内全域に十分に行き渡らないことが考えられます。常日ごろから、各家庭で1週間分以上の飲料水や食料の備蓄、非常用持出品の用意を心掛けましょう。

⑪応急仮設住宅などの需要…応急仮設住宅の需要は、市内で約5,400世帯に上ると想定されていて、すべての需要に対応するためには約2,100世帯分の仮設住宅の建設や、約3,300世帯分の借り上げ型応急住宅・公営住宅の一時使用が必要になると想定されています。

⑧避難者

	避難者数	うち市指定避難所	うち避難所外(※)
1日後	43,703人	26,240人	17,463人
1週間後	50,579人	25,354人	25,225人
1か月後	48,610人	14,583人	34,027人

(※1)「避難所外」の避難者とは、知人や親戚宅への避難、テント生活などの屋外避難、借家やアパート借り上げによる避難など、市指定の避難所以外へ避難する避難者を指します。

⑨避難所収容能力(30,216人(平成25年4月1日現在))

	1日後	1週間後	1か月後
避難所収容能力 - 避難所への避難者数	3,976人	4,862人	15,633人
避難所収容能力 - 避難所外避難者を含む避難者数	▲13,487人	▲20,363人	▲18,394人

⑩物資などの不足量(市の備蓄のみで対応した場合)

区分	市民のみを対象とした場合		観光・出張者も含めた場合
	1~3日目の計	4~7日目の計	1~3日目の計
給水	不足なし	不足なし	不足なし
食料	239,598食	370,788食	290,256食
毛布	35,569枚		46,826枚
仮設トイレ	220基		

⑪応急仮設住宅などの需要(発災後1か月~2年間)

応急仮設住宅	借り上げ型応急住宅(※2)	公営住宅の一部使用
2,105世帯	2,976世帯	296世帯

(※2)「借り上げ型応急住宅」とは、既存の民間賃貸住宅の空き家を県が借り上げ、被災者に提供する住宅を指します。

各家庭での取り組みで被害軽減！

◇第4次地震被害想定で示されたような被害は、住宅の耐震化や家具等の固定、備蓄品の準備など、各家庭で防災対策を実施・強化することで大幅に軽減することができます。

◇対策といっても、これまでに取り組んできた、または考えられてきたことが大きく変わるわけではありません。1人ひとりが確実に対策を実施して、自分の身を守る(自助)とともに、地域の皆さんと協力し合う(共助)ことで、地域全体の被害の軽減につなげましょう！

新しい民生委員・児童委員を紹介します

新しい民生委員・児童委員140人(主任児童委員10人を含む)が決まりました。
任期は、平成25年12月1日から3年間です。お気軽にご相談ください。

☎しあわせ推進課社会福祉係 ☎44-3119



■民生委員・児童委員

担当地区	氏名	電話番号
方丈南・方丈北	川村 桃代	42-4410
上貫名	大石 八重子	42-6043
下貫名	加藤 忍	42-1921
新屋	森下 明時	43-2785
久津部西	小栗 重子	42-5509
久津部東	鈴木 康友	42-1438
名栗北原川	松本 <small>のぶよし</small> 宜義	42-2886
不入斗・菅ヶ谷	加藤 義則	42-6506
久津部北	伊藤 厚	43-6238
村松上・下	鈴木 正男	42-2811
村松西	石田 正美	42-8885
西通	鈴木 サカ工	42-3622
東通	鈴木 学	42-2311
柴町	門名 真知子	42-2595
睦町	選任中	
掛之上	曾我 裕一	43-3029
田端	丸尾 順子	41-0801
下地、一部山名町	岩本 武夫	42-8995
三門町、山名町	鈴木 厚	42-3922
大門一・二丁目	木野 美津子	43-5984
大門三・五丁目	村松 和子	42-5932
柳原	木野 洋司	42-3711
南町	高野 榮之	42-5457
青木町第1	山口 泉	43-7201
青木町第2	田中 昌二	42-0598
高尾台	永田 志鶴子	43-7858
小川町	渡 眞紀	43-3598
清水町	矢内 征雄	43-3696
砂本町	鈴木 榮	43-2337
神長南	堀内 芳江	44-1176
神長中・神長北	山田 英二	42-4726
宝野・大通	山本 和子	42-6767
菩提・法多	金原 ふみ子	42-7532
上石野・下石野	松下 麻利子	42-1375
祢宜弥	藤代 長司	43-5943
山田川・寺前	野田 和夫	44-6558
小野田	恩田 <small>のぶじ</small> 信治	42-0740
上区・下区・柏木	清水 照雄	23-4034

■民生委員・児童委員

担当地区	氏名	電話番号
深見北、深見南、深見東	内藤 晴夫	49-0923
太田・太田東・太田南	選任中	
太田西・延久	右島 康弘	42-6896
横井・徳光・小山	永井 久美子	42-8593
見取・大谷	松家 慶明	48-6043
友永・萱間	鈴木 弘子	48-6426
川会・山田	鈴木 敏子	48-7862
上町	<small>もろずみ</small> 両角 和子	48-6544
中町・沖山梨	高柳 尚世	49-2351
下町	村松 憲子	48-6555
下町	<small>まさき</small> 藤田 正毅	48-8556
月見町	小野田 浩子	48-6512
入古・金屋敷	西川 正孝	48-8015
下山梨上	杉山 三枝子	49-1013
下山梨下(1~7、9~11、25~29、31~37、41、42班)	後藤 宏司	48-6406
下山梨下(8、12~24、30、38~40班)	土屋 眞澄	48-6330
平宇	山田 正八	48-8441
春岡(県道北)	柴崎 静子	48-6876
春岡(県道南)	寺田 勝利	48-7440
可睡の杜南	伊藤 克己	49-1992
可睡の杜北	選任中	
宇刈三沢	富永 健治	49-1602
一色	選任中	
馬ヶ谷・中村・大日	寺田 雅昭	48-6097
新町	伊藤 健治	42-2436
本町・永楽町	永田 悦子	42-2044
川井東	<small>ひろこ</small> 鈴木 活子	42-3728
川井中	杉井 征夫	42-2351
川井西第1	太田 健雄	42-8576
川井西第2	村上 智子	43-1797
木原	鈴木 宏彦	42-5769
土橋・西田	深谷 昇一	43-9557
上新池・下新池	鈴木 ミエ子	43-4529
松袋井・彦島	兼子 清美	42-3859
方丈東	鈴木 都	43-5743
方丈中・方丈西	青木 たきよ	44-7447

■民生委員・児童委員

担当地区	氏名	電話番号
長溝(上・中・下)	岡本 保男	23-4308
浅岡(上・下)	橋本 きく	23-8279
中・風の街	中嶋 一博	23-7201
富里(上・下)	古川 伸一郎	23-2134
富里(中)	久保田 孝則	23-0068
浅羽一色・西ヶ崎	神居 正博	23-7244
新堀	戸塚 てる子	23-3619
梅山(北)	浅羽 清	23-4735
梅山(南)	長塚 多栄子	23-6381
松原(東・中組)	岡本 安二	23-3522
初越、松原(西組)	堀内 篤	23-7748
中新田	小澤 美枝子	23-1024
大野	平松 壯俊	23-4189
東同笠	平松 惇	23-4351
西同笠	石原 友久	090-7683-0321
太郎助	村松 一徳	23-3541
湊東	岡本 幹雄	23-3968
湊中	小島 安	23-4755
湊西	選任中	

■主任児童委員

担当地区	氏名	電話番号
今井・三川・上山梨・下山梨・宇刈	西村 淳子	49-1228
	幡鎌 真澄	48-6780
袋井・川井・袋井西・田原・方丈・袋井東一・袋井東二	岩本 浩子	44-6058
	増井 正子	42-8533
駅前・高尾・高南・豊沢・愛野・笠原	永島 君江	42-2379
	鈴木 浩子	43-8530
袋井北・袋井北四町	松浦 弘子	42-5195
	深見 はる美	43-0669
浅羽北・浅羽西・浅羽東・浅羽南	竹原 令子	23-1463
	高橋 弘子	23-1701

民生委員・児童委員とは

◇民生委員は、市民の抱えている様々な問題について、調査・相談・援助にあたるとともに、行政とのパイプ役となり、福祉サービスと市民を結びつける役割を担っています。

◇また、児童福祉法に基づく、子育てや児童をめぐり相談活動などにも取り組みます。

<各地域での民生委員・児童委員の活動>

- ①社会調査(アンテナ的役割) ②相談(世話役的役割)
- ③情報提供(告知板的役割) ④連絡通報(パイプ的役割)
- ⑤調整(潤滑油的役割) ⑥生活支援(支援的役割)
- ⑦意見具申(代弁者的役割)

■民生委員・児童委員

担当地区	氏名	電話番号
西区・南区	土田 隆恒	23-5320
五十岡・三沢	青木 いな美	23-2455
三輪・東区	鈴木 悦子	23-2568
鷺巢上	高橋 洋子	42-2034
鷺巢下	山本 寛	42-8424
可睡	中山 美知恵	42-4896
北町	黒木 延行	48-8156
上久能(東名北)	鈴木 孝雄	44-3550
上久能(東名南)	名倉 信一	42-8147
中久能	加藤 スミ子	42-4430
下久能	金子 徳司	42-3490
天神町	鈴木 昇	42-3892
堀越上(1~3、8~14、16、19班)	丹後 則子	42-0203
堀越上(4~7、15、17、18班)	森 智子	42-7613
堀越中	棚橋 弘	43-0806
堀越一丁目	村松 伊津	42-0687
堀越二丁目	村松 豊子	42-3035
堀越三丁目	足立 将行	42-4701
堀越五丁目	小園扇 春雄	43-1370
山科上、山科下	山田 宗男	42-2812
田町一丁目	選任中	
田町二丁目	鈴木 英二	43-3354
泉町	高塚 英男	42-8364
葵町	大庭 一子	41-3055
旭町一丁目	原田 清	42-8887
旭町二丁目	松尾 章弘	43-3034
諸井北部	大杉 昭二	23-3564
諸井中部	池谷 順美	23-6008
諸井南部	松井 愛子	23-5935
諸井西部	桑原 武博	23-3491
浅羽中部、市営住宅	内山 宏之	23-6379
浅羽北部	戸塚 徳重	23-3486
浅羽西部	長尾 道夫	23-6578
浅羽東部	丸野 和乏	23-4887
浅羽中部、一部東部	近藤 雅子	23-3173
浅羽山の手	藤井 さだ子	23-6721
浅羽南	鈴木 克江	23-3669
浅羽南	山中 伸樹	23-2790
浅名東部	杉山 淑子	23-3108
浅名北部	落合 秀利	23-6746
浅名中部	梅原 茂幹	23-6107
浅名南部	大場 照男	23-4708
豊住	大石 光孝	23-3205

ふくろい 日記帳

フッピー日記



テレビの生中継にも出演できました

11月23日・24日、埼玉県羽生市で開催された「ゆるキャラさみっとin 羽生」に初参加してきました。最終日には、9月から行われていた「ゆるキャラグランプリ」の結果も発表され、フッピーは1,570キャラクターがエントリーした中で総合163位(ご当地キャラ部門151位)という結果を残すことができました。応援ありがとうございました！

11
16・17

東海道どまん中ふくろいツデーウオーク 秋の心地よい風を感じながらウオーキング



ノルディックウオーキングでの参加者も多く見られました



チェックポイントでの甘酒サービス

11月16日・17日の2日間、『温もりとさわやかな風を感じよう遠州路』をテーマに、「第8回 東海道どまん中ふくろいツデーウオーク」が行われ、県内外から約1,600人の皆さんが参加しました。

さわやかな秋晴れの中、コース途中に設けられたおもてなしポイントでは、お茶やメロン、豚汁や甘酒などが振る舞われ、地域住民との交流を楽しむ様子が見られました。また、旧東海道松並木や遠州三山、久野城址、諸井里山などを巡り、袋井の歴史と文化を感じながらウオーキングを楽しみました。

11
9

東海アクシス看護専門学校「カリヨン祭」 地域の方と楽しく交流



もく浴体験

11月9日、東海アクシス看護専門学校で、学校祭「カリヨン祭」が開催されました。

この催しは、学生たちの自主的に企画運営する力の育成や学習の成果の発表だけでなく、地域の皆さんとの交流の場として毎年開催されているもので、17回目となる今回は「Cheer ~face to face~」をテーマに、学生実行委員会を中心に看護学校ならではの企画が披露されました。

来場された方々は、楽しみながら催しに参加したり学生との交流を深めたりして過ごし、「明るい学生の皆さんとふれあい、元気づけられました」といった感想も聞かれました。

10
31

高南小学校「花咲く高南っ子音楽発表会」 心を1つに！美しく響くハーモニーを！

10月31日、高南小学校で「花咲く高南っ子音楽発表会」が開催されました。

今回の音楽発表会は、通学区域再編による新しい学校づくりの一環として、子どもたち同士が心をひとつにする行事として位置づけられたもので、各学年の児童が本番に向けて練習に取り組んできました。

当日は、各学年がそれぞれ設定したテーマにそって、特色を生かしながら音楽劇や合唱・合奏を発表。児童だけでなく、体育館いっぱいを訪れた保護者や地域の皆さんたちも演奏に合わせて手拍子を打つ様子が見られ、子どもたちの奏でるハーモニーに笑顔があふれていました。



練習の成果を堂々と発表しました

11
17

宇刈いきいきセンターまつり

「住民の交流、地域の結束、他地域との連携」を目指して



各コーナーで笑顔があふれました



化石発掘体験

11月17日、宇刈自治会連合会内の8自治会の拠点として利用されている宇刈いきいきセンターで、「第9回 宇刈いきいきセンターまつり」が開催されました。

当日は、晴天にも恵まれ約800人が参加。自治会ごとに焼きそばやお汁粉を提供するおもてなしコーナーには長蛇の列ができるなど、会場はにぎわいを見せていました。

また、今年は、日本地質学会で表彰された宇刈里山公園の地層保護の取り組みを紹介する「宇刈の大地の物語 ～200万年前にタイムスリップ～」として、化石標本の展示や発掘体験、宇刈層の解説などが行われ、小学生から高齢者まで興味深く説明を受けていました。

11
24

高校生が企画・案内する「彫刻めぐりツアー」

何気なく通っている道にある彫刻の魅力に、新鮮な驚き

袋井高校の美術部・パソコン部の有志5人が、本年度、袋井市の協働まちづくり事業としてユースネットふくろいが取り組んでいる「よみがえれ袋井の彫刻プロジェクト」に協力しています。このプロジェクトは、袋井市に数多くある野外彫刻・モニュメントの存在を様々な形で市民にPRし、その魅力を再発見してもらうことを目的とした活動です。

このプロジェクトの一環として、11月24日、高校生が発案・企画した「彫刻めぐりツアー」が開催されました。

ツアーは地元の芸術家である村松正之さんに鑑賞のためのガイドを依頼し、参加者17人がバスとウォーキングで約30の彫刻・モニュメントを巡り芸術の秋を満喫。参加者からは、「たくさんの彫刻があるのを知り、他の人にも見て欲しいと思いました」といった感想が聞かれました。



市役所内の「日輪」・「希望」・「フェニックス」鑑賞

11
27

「本の国のもじもじの小びと」さんから本のプレゼント

「子どもさんたちが、楽しい時間を過ごす一助になりましたら幸いです」



素敵なプレゼントありがとうございます！



寄贈された本

11月27日、袋井市役所2階の廊下に、5冊の本とともに手紙が置かれていました。差出人は「本の国のもじもじの小びと」さん、宛先は袋井北小学校区の放課後児童クラブ「のびのび北クラブ」と書かれていました。

プレゼントされた本は、小学校低学年の子どもたちに人気のある本ばかりです。

「のびのび北クラブ」に絵本を届けたところ、子どもたちは、「大切にします」、「本は大好きなのでうれしい」と大喜び。さっそく仲良く読んでいました。「本の国のもじもじの小びと」さん、ありがとうございました。



🍃 初めてのでんぐり返しです

自分自身びっくりです。4か月の僕は、お兄ちゃんとは14歳違い、お姉ちゃんとも11歳違いです。みんなで僕をかわいがってくれます。

原琉綺くん(9か月) 川井西



🍃 みんなで育てたコスモスが満開です

村松地内の畑に種をまき、地域のみんで育ててきたコスモスが10月にたくさんの花を咲かせ、満開の中「地域ふれあいコスモスマつり」を開催することができました。地域ふれあいコスモスマつり実行委員会



🍃 月見の里名所めぐりマップ完成しました!

上山梨・春岡地区には昔からの神社・仏閣(県・市指定の文化財)があります。1周約5kmの道をウォーキングを兼ねて、文化の名所めぐりをしてみませんか。

一般財団法人 月見の里振興会

街の写真館

地域やサークルの行事、お気に入りの写真や子どもの写真などを郵送してください。写真には、タイトル、住所、氏名(ふりがな)、年齢(生年月日)、電話番号、自治会名を書き添えてください。

送り先

〒437-8666

袋井市役所 秘書広報課
広報広聴係



🍃 自然農法直売所「遠州幸浦元気村」に来てくださいね。

地域の活性化や地産地消を目的とした「遠州幸浦元気村」が大野と堀越で営業中。無農薬の安全安心な農産物が好評です。是非、ご利用ください。

小野田清さん 浅羽南



🍃 完走目指して!「日本縦断走り旅」

9月20日~11月17日の59日間、14人のランナーが北海道宗谷岬から鹿児島県佐多岬までの3,146kmを走りました。参加メンバーの1人、市内在住の金原恵さん(写真の左から2番目)が、10月22日に袋井どまん中茶屋に到着。お茶やメロンの接待を受け、集まった方たちに見送られながら再びゴールに向けて走り出しました。大杉孝一さん 袋井



新年、きょうまぐいく本特集！



読んでみませんか？
こんな本

「少女ポリアンナ」

エレナ・ポーター／著 角川書店
両親を亡くした11歳のポリアンナは、気むずかしい叔母のもとに引き取られることに。
どんなにつらいことがあっても父親と約束したうれしい探しゲームで元気になるポリアンナと接していくうちに、周囲の大人たちの心が変わっていくお話です。



「世界お守り大全」

デズモンド・モリス／著 東洋書林
不思議に満ちた癒やしグッズ大全。世界各地のさまざまな魔除けや護符、それぞれのいわれや起源、機能・効能を美しいカラー図版とともに紹介。きつと、あなたのお気に入りのボディガードが見つかるはず。



「すべてがうまくいく」

毎日楽しくなる魔法のフセン術
駿井 麻里／著 秀和システム
思いついたらその場でフセンに書いて見やすい場所に貼るだけ！
忘れ物防止やスケジュール管理、苦手なことや日々の小さな困りごとの解消、人間関係の悩みの解決、セルフカウンセリングなどに役立つフセン術を紹介します。



問袋井図書館 ☎42-5325



災害時の健康ガイド

◇災害時のクラッシュ症候群

クラッシュ症候群とは、がれきなど重いものに腰や腕、腿などが長時間挟まれ、救出された時に圧迫された部分が解放されると、血流を通じて毒素が全身へ広がり、心臓を止めたり腎不全を引き起こしたり、時には死に至る症状です。
阪神・淡路大震災では、クラッシュ症候群により死亡した例が多数報告されています。

▽クラッシュ症候群の見分け方

救出された直後は、症状が特にないことが多く重症でも分かりにくいため見落とされてしまうがちですが、次の1〜3あてはまる場合は、クラッシュ症候群が疑われます。

1 2時間以上挟まれていた。

2 挟まれた部分の感覚が全く動かない。

3 尿に血が混じり、茶色の尿がでる。

▽クラッシュ症候群を防ぐために

クラッシュ症候群を防ぐためには、がれきなどに挟まれている時間が長くないようにする必要があります。皆で力を合せて、被災者を早期に救出することが大切です。

もしクラッシュ症候群が疑われる場合は、できるだけ早く医療機関で点滴や人工透析を行う必要があります。

また、災害時に家具の下敷きとなるのを防ぐために、日ごろからタンスや棚などが地震の際に倒れないよう、固定しておきましょう。



問健康づくり政策課検診推進係 ☎42-7275



防犯のまちづくり

◇振り込め詐欺に注意しましょう！

振り込め詐欺などの手口は日々巧妙化し、被害が後を絶ちません。袋井警察署管内では今年に入り4件の被害が発生しました。お金に関する話が出たら「あやしい」と思い、家族や知人、警察に相談するようしましょう。

還付金詐欺：市役所や税務署など公的機関の名前を使って、還付金があると電話をかけてきます。ATMの操作を求められたら詐欺だと思いきょう。還付金は、ATMで手続きをすることはありません。



架空請求詐欺：有料サイトの利用料や情報料など架空の事実を口実にした文書を送付し、金品をだまし取る手口です。身に覚えがなければ内容を無視し、一切連絡をしないようにしましょう。

融資保証金詐欺：チラシやメールなどを送りつけ、低金利で高額な融資を勧誘。保証金や手数料の名目で現金振込を要求する手口です。融資の前にお金を支払わせることは、絶対ありません。このような低金利で高額な融資を勧誘するのはマミ金融なので、お金を借りないようにしましょう。

投資名目の詐欺：知らない業者から未公開株や社債、外国通貨やホテルなどへの投資を誘う手口です。これらのパンフレットが送られてきたり勧誘の電話がきたりした場合はしっかりと断りましょう。「もつ（け話）」にのせられないようにしましょう。

問市民協働課協働推進室 ☎44-3107
袋井警察署生活安全課 ☎41-0110(代表)

● エコパクロスカントリー大会

◇小笠山総合運動公園の自然を体感できるクロスカントリー大会です。
 日 2月8日(土) 雨天決行
 時 ▽受付…午前8時20分～9時
 所 エコパクロスカントリーコース
 対象 小・中学生、高校生、一般の方
 競技種目・スタート時間
 ▽小学生男子・女子(2km)…午前9時10分
 ▽中学生女子・高校生女子(3.3km)…午前9時20分
 ▽中学生男子・一般女子(5.5km)…午前9時50分
 ▽高校生男子・一般男子(8km)…午前10時30分
 参加料 ▽小・中学生、高校生…500円 ▽一般…1,000円
 申込方法 市民体育館にある申込書に必要事項を記入して、参加料を添えてお申し込みください(参加料は、郵便局での振り込みも可能です)。
 申込締切 1月21日(火)当日消印有効(事務局へ直接持参する場合は、1月23日(木)午後5時締切)
 〓市陸上競技協会(市民体育館内)
 ☎44-1731(月曜日休館)
 〒437-0062 袋井市泉町2-7

● 地域健康づくり指導者研修会(無料)

日 2月9日(日)
 時 午前10時～11時30分
 所 月見の里学遊館・集会室C
 内容 膝痛・腰痛の予防と対処法
 講師 堀野広光さん(聖隷袋井市民病院理学療法士)
 対象 運動指導者や介護施設のスタッフなど健康づくり活動に関わる方
 定員 50人(先着順)
 申込方法 2月5日(水)までに、電話または、ファクスで住所、氏名、電話番号をお申し込みください。
 〓健康づくり政策課健康企画係
 ☎44-3138 FAX44-3117

● 小学生ふれあい体験「親子で楽しむ和菓子づくり」

◇親子で協力しながら、本格的な和菓子を作ります。日常では味わえない体験を共有することで、親子間の愛情を深めるとともに、ほかの親子と交流してみませんか。
 日 2月1日(土)
 時 午前9時30分～正午
 所 メロープラザ 調理室・ものづくり工房
 対象 市内の小学3～6年生と保護者
 定員 15組30人程度(先着順)
 参加料 200円/人
 申込方法 電話で住所、子どもと保護者の氏名、電話番号、学年をお申し込みください。
 申込受付 1月10日(金) 午前8時30分～
 〓市社会福祉協議会 ☎43-3020

● 明和会 福祉研修会

日 2月1日(土)
 時 午前9時20分～午後4時30分
 所 月見の里学遊館・うさぎホール
 内容
1 基調講演(午前9時30分～11時)
 演題 「援助者の心と笑顔が変わる」～絵画療法や創作活動による実践から～
 講師 落合英男さん(元浜松大学教授)
2 事例発表(午前・午後)
 内容 明和会の障害者・保育所・高齢者の全12施設より研究事例を報告
 対象 どなたでも
 定員 380人(先着順)
 入場料 無料
 ◇申し込みは不要です。直接、会場へお越しください。
 〓社会福祉法人明和会(明和第一保育園内)
 ☎49-0571



催し

● 子どもに聴かせたいフラメンコギターコンサート

◇プロが奏でるフラメンコギターを、子どもと一緒に気軽に楽しめるコンサートです。
 日 1月18日(土)
 時 午後1時30分～3時
 所 西楽寺(袋井市春岡384)
 演奏者 伊集院貞敏さん(フラメンコギタリスト)
 対象 どなたでも(お子さん連れ大歓迎)
 定員 80人(先着順)
 入場料 ▽一般…500円 ▽ファミリー(家族2人以上)…800円
 申込方法 前日までに、電話または、Eメールで氏名、参加人数、電話番号をお申し込みください。
 〓ママフラメンコサークル・カラバーサ内藤さん ☎090-7618-2162
 〓 kcsnd351@yahoo.co.jp

● 糖尿病患者を対象とした歯科講演会

◇楽しい食生活のために、糖尿病と歯周病について学びましょう。
 日時 1月19日(日) 受付…午前9時 開演…午前9時30分
 場所 中東遠総合医療センター・3階大会議室(掛川市菖蒲ケ池1-1)
 内容 講演、歯科衛生士による歯磨き指導、質疑応答
 演題 糖尿病と歯周病の関係について
 講師 櫻井剛史医師(さくらい歯科医院)
 対象 糖尿病患者の方とその家族
 定員 40人(先着順)
 参加料 無料
 申込方法 1月17日(金)までに、電話でお申し込みください。
 持ち物 歯ブラシ、手鏡(歯磨き指導を希望し、持参可能な方)
 〓中東遠総合医療センター 地域連携室 ☎0537-28-8025



● 日本茶講座

◇日本茶のことを、もっとよく知るための講座です。

1「日本茶の歴史発見」

日 1月15日(水)
時 午前10時～正午

2「日本茶の魅力発見」

日 1月22日(水)
時 午前10時～正午



所 袋井南公民館・大会議室

講師 小泊重洋さん(茶学の会会長、袋井茶文化促進会会長)

対象 どなたでも

定員 30人程度(申込多数の場合、抽選)

受講料 各1,000円

申込方法 電話または、ファクスで住所、氏名、電話番号、参加人数をお申し込みください。

申込締切 11月11日(土)

21月15日(水)

⑧⑨袋井茶文化促進会 豊田さん
☎43-2868 FAX45-1202

【協働まちづくり事業】

● 「医学博士・佐藤進と可睡齋のご縁」

◇NHK大河ドラマ「八重の桜」の医学考証を担当している酒井シヅさん(酒井シヅ)から、活人剣の佐藤進と可睡齋の関わりについて学びます。

日 1月25日(土)
時 午後1時30分～3時30分

所 可睡齋・瑞龍閣2階大広間

講師 酒井シヅさん(順天堂大学名誉教授)

対象 活人剣に興味のある方

定員 50人(先着順)

受講料 500円

申込方法 電話または、Eメールで住所、氏名、電話番号をお申し込みください。

⑧⑨秋葉総本殿 可睡齋 ☎42-2121
✉ chuta_100nen@mbr.nifty.com

● メローカフェコンサート

◇お茶やお菓子を楽しみながらの親しみやすい室内楽(クラシック)コンサートです。

日時 2月22日(土) 午後7時～9時

場所 メロープラザ・ガレリア

出演 アンサンブル月見の里(ヴィオラ…島野泰史さん、ヴァイオリン…岡田恵里さん、ピアノ…二宮更織さん)

対象 小学生以上の方

定員 50人(先着順)

入場料 ▽前売券…900円 ▽当日券…1,000円

チケット取扱い場所 メロープラザ、月見の里学遊館(1月18日(土)午前9時～販売開始)

⑧メロープラザ ☎30-4555(午前9時～午後5時、水曜日休館)

⑨月見の里学遊館 ☎49-3400(午前9時～午後5時、木曜日休館)



講座

● 糖尿病予防講座

◇ご自分の生活習慣を見直して、糖尿病について学んでみませんか。

日 1月23日(木)

時 午後1時30分～3時(受付午後1時10分～)

所 袋井保健センター・2階会議室

演題 「糖尿病予防と最新情報」

講師 小野七生医師(小野クリニック院長)

対象 どなたでも

定員 90人(先着順)

受講料 無料

申込方法 1月21日(火)までに、電話で住所、氏名、電話番号をお申し込みください。

⑧⑨健康づくり政策課健康支援1係(袋井保健センター) ☎42-7275

● 県立袋井特別支援学校「袋特市」

◇中学部・高等部の生徒が作業学習で作った製品を販売します。

日 2月15日(土)

時 午前10時30分～正午

所 県立袋井特別支援学校(袋井市高尾2753-1)

⑧県立袋井特別支援学校
☎43-6611

徳川家康公顕彰400年記念

1小和田哲男先生と巡る徳川家康公モニターツアー



日 2月16日(日)

時 午前9時～午後4時

コース JR袋井駅～馬伏塚城址～許禰神社～可睡齋(昼食(精進料理体験)、境内案内、講演(2参照))

～久野城址(車窓から)～JR袋井駅

案内 小和田哲男さん(静岡大学名誉教授)
対象 中学生以上の方
定員 40人(申込多数の場合、抽選)
参加料 2,000円

2健康文化観光講座「徳川家康公ゆかりの袋井市内の城と寺」

日 2月16日(日)

時 正午～午後3時30分

所 可睡齋(現地集合)

内容 昼食(精進料理体験)、境内案内、講演「徳川家康公ゆかりの袋井市内の城と寺」

講師 小和田哲男さん(静岡大学名誉教授)

対象 市内在住の中学生以上の方
定員 55人(申込多数の場合、抽選)
参加料 1,000円

申込方法 1月24日(金)までに、申込書に必要事項を記入し、お申し込みください(2は、電話でもお申し込みいただけます)。

⑧⑨市観光協会 ☎43-1006
産業振興課観光振興室 ☎44-3156

メロープラザ発!!地域が
元気になる笑顔があふれる提案事業

親子でふれ愛講座
～人と地域と異文化と～

●第5回 親子でフラワー
アレンジメントを楽しもう

◇新鮮なバラを使って親子一緒にフ
ワーアレンジメントを楽しみます。

日 1月30日(木)
時 午前10時15分～11時30分
所 メロープラザ・ものづくり工房
講師 安間恵子さん(安間バラ園)
対象 育児中のママとそのお子さん
(申込多数の場合、新規の方を優先)
定員 10組(先着順)
参加料 1,000円

申込方法 1月22日(水)までに、電話
または、Eメールで氏名(親子)、電
話番号、お子さんの年齢をお申し込
みください。

持ち物 はさみ、底の広い紙袋、新聞
紙、子ども用の名札

④⑤ママフラーメンコサークル・カラバーサ
内藤さん ☎090-7618-2162
✉ kcsnd351@yahoo.co.jp

●月見の里の花遊び 第5回
マイ・スイート・コサージュ

◇お好きなデザインで、この世にたっ
たひとつのマイ・コサージュを作り
ましょう。

日 2月22日(土)
時 午後1時30分～3時30分
所 月見の里学遊館・食のワーク
ショップルーム
講師 山下るみ子さん、日比野弥生さ
ん(フラワーデザイナー)
対象 18歳以上の方
定員 20人(先着順)
受講料 2,500円(材料費含む)
申込方法 電話または、月見の里学遊
館窓口で住所、氏名、電話番号をお
申し込みください。

※2月19日(水)以降のキャンセルは、
キャンセル料1,000円が発生します。
申込受付 1月18日(土) 午前9時～
④⑤月見の里学遊館 ☎49-3400
(木曜日休館)

●街角かがく倶楽部・袋井
「偏光板の世界」

◇偏光板というのを知っていますか？偏光板を使うと、見えないはずの光や電磁波をイメージできるようになります。

◇偏光板を通して、いつもと違った自然の姿を体験してみましょう。

日 1月26日(日)
時 午後1時30分～4時30分
所 高南公民館
対象 小学5年生以上の方
定員 20人(先着順)

参加料 1,000円/人(家族内であれば、2人目からは半額)

申込方法 1月23日(木)までに、電話
または、ファクス、Eメールで住所、氏名、電話番号をお申し込みください。

④⑤街角かがく倶楽部・袋井 名倉さん
☎090-3254-5480 FAX42-5947
✉ kasetu2010@gmail.com
Facebook 名倉和弘

●地域元気いきいき講座
●袋井北公民館
「はじめてのパソコン」

◇初心者の方、初めてパソコンに触れる方の講座です。

日 2月1日(土)・8日(土)・15日(土)・22日(土) 全4回
時 いずれも午後1時30分～3時30分
所 袋井北公民館・視聴覚室
講師 田中秀敏さん
対象 市内在住・在勤の方
定員 20人(先着順)
受講料 1,000円(4回分)

申込方法 電話または、ファクス、袋井北公民館窓口で住所、氏名、電話番号をお申し込みください。

申込期間 1月14日(火)～31日(金)
午前9時～午後5時

持ち物 ノートパソコン(Microsoft Word® がインストールされたもの)、筆記用具

④⑤袋井北公民館 ☎・FAX43-3387
(月曜日休館)

講座

●中東遠総合医療センター
第4回 医療市民講座

日時 1月25日(土) 午前10時～正午
場所 中東遠総合医療センター・3階
大会議室(掛川市菖蒲ヶ池1-1)

演題・講師

1 「知っておきたい耳鼻科の疾患」
臼井広明医師(耳鼻いんこう科診療部長)

2 「骨粗鬆症と背骨の病氣～なぜ骨粗鬆症は健康寿命を損なうのか?～」
浦崎哲哉医師(医務局長兼整形外科診療部長)

対象 どなたでも

受講料 無料

◇申し込みは不要です。直接、会場へお越しください。

④⑤中東遠総合医療センター 経営戦略室 ☎0537-21-5555

●着物で体験!国際交流のための茶道講座

◇国際交流のために考えられたお点前の体験講座です。

日時 1月26日(日) 午前10時～正午
場所 医王山油山寺・茶室

内容 着物の簡単な着付け方とお点前体験

講師 吉野亜湖さん(日本茶道塾講師)

対象 どなたでも

定員 10人(申込多数の場合、抽選)

受講料 1,000円(対訳テキスト、DVD付き)

申込方法 電話または、Eメールで住所、氏名、電話番号、参加人数をお申し込みください。

申込締切 1月19日(日)

持ち物 足袋、着物(お持ちの方)

◇着物をお持ちでない方には、フリーサイズの着物をお貸しします。

④⑤袋井茶文化促進会 吉野さん
☎080-5295-6591
✉ akoyoshino1@yahoo.co.jp



平成26年度 市民ギャラリー展示者を募集します

◇市役所2階市民ギャラリーに作品を展示する団体や個人を募集します。

展示期間 4月～平成27年3月のうち、①～③のいずれか10日間

①1日～10日 ②11日～20日 ③21日～月末

※12月は①1日～9日 ②10日～18日 ③19日～26日、1月は①5日～13日 ②14日～22日 ③23日～31日、2月は①1日～9日 ②10日～18日 ③19日～28日の各8～10日間となります。

展示内容 陶芸、手芸、民芸、写真、絵画など(販売はできません)

募集数 36団体程度(申込多数の場合は、調整または、抽選)

対象 市内の団体や個人など

申込方法 はがきまたは、ファクス、Eメールで展示希望期間(第3希望まで)、展示タイトル、展示内容、展示予定点数、使用責任者の住所、氏名、電話番号をお申し込みください。

申込期間 1月15日(水)～2月14日(金)必着

☎☎秘書広報課広報広聴係 ☎44-3104 FAX44-3150
〒437-8666 袋井市役所 ✉ hisyo@city.fukuroi.shizuoka.jp

平成26年度 広報広聴モニターを募集します

◇市政全般についてのご意見・ご提言などをお寄せいただく広報広聴モニター(メールモニター)を募集します。

任期 平成26年4月～平成27年3月(1年間)

内容 市政や広報広聴に関する通信、年に2～3回の会議、市議会の傍聴など

対象 市内在住で広報広聴モニターの経験がない20歳以上の方

定員 13人(申込多数の場合は、調整)

申込方法 1月31日(金)までに、電話または、ファクス、Eメールで住所、氏名、生年月日、職業、電話番号、自治会名をお申し込みください。

☎☎秘書広報課広報広聴係 ☎44-3104 FAX44-3150
〒437-8666 袋井市役所 ✉ hisyo@city.fukuroi.shizuoka.jp

平成26年度 メロープラザ・ギャラリー展示者を募集します

◇メロープラザ・2階ギャラリーに作品を展示する個人や団体を募集します。

展示内容 陶芸、手芸、民芸、写真、絵画、書道など(販売はできません)

展示期間 10日間前後 **対象** 市内外の個人・団体

申込方法 随時受け付けます。メロープラザへ来館し、直接お申し込みください。

☎☎メロープラザ ☎30-4555 (午前9時～午後5時、水曜日休館)

「袋井ほっと観光特使」を募集します

◇観光特使になって、観光親善や袋井の観光PRをしてみませんか。

応募資格 市内または、近隣市町在住・在勤・在学の18歳以上の方(高校生は除く)

募集期間 1月7日(火)～2月18日(火) **募集人員** 2人

任期 平成26年4月1日～平成28年3月31日(原則として2年間)

賞品 5万円相当(賞金、副賞多数)

応募方法 ①市観光協会にある申込用紙に必要事項を記入し、持参または、郵送してください。②申込用紙はEメールでも配布します。Eメールで申込用紙を請求いただき、Eメールでお申し込みください。

☎☎袋井ほっと観光特使選出実行委員会(市観光協会内) ☎43-1006
✉ kanko.fukuroi@ai.tnc.ne.jp 〒437-0027 袋井市高尾町1-1

男性応援講座

●「男の生き方セミナー ～定年後の自分さがし～」

◇男性が、住み慣れた地域で第二の人生をいきいきと暮らすための講座です。今までの経験や知識・スキルを活かして、自分も周りの人も元気にしませんか。

日時

①2月5日(水) 午後1時30分～3時

②2月14日(金) 午前9時30分～午後2時30分

③2月21日(金) 午後1時30分～5時

④2月28日(金) 午後1時30分～4時

⑤3月7日(金) 午後1時30分～4時30分

場所 総合センター・2階小会議室

内容 講義と体験(地域の今とこれから、高齢者疑似体験、体力アップで介護予防、健康寿命を延ばすために、わたしにできる地域貢献 など)

対象 原則として全5回参加できる65歳以上の男性

定員 30人(先着順)

受講料 無料

申込方法 電話で住所、氏名、電話番号をお申し込みください。

申込受付 1月8日(水)午前8時30分～
☎☎いきいき長寿課長寿福祉係
☎44-3121



募集

●放送大学 平成26年度 第1学期(4月入学)学生募集

◇放送大学は、テレビなどの放送を利用して授業を行う通信制の大学です。心理・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など幅広い分野を学べます。

◇詳しくは、お問い合わせください。

申込方法 電話で願書を請求し、記入のうえ、郵送でお申し込みください。

出願締切 2月28日(金)必着

☎☎放送大学浜松サテライトスペース
☎053-453-3303

**メロープラザ「2月開講！メローカレッジ(入門編)」
受講者募集**



募 集

講座名	期間・回数	時間	受講料	講師	内容
②美しく仕上げる 七宝焼きの アクセサリ作り	2月10日(月) ～3月10日(月) 全3回	13:30～16:00	6,000円 (材料費含む)	土屋昌晴さん	七宝焼きの基本を学びます。ペンダントやブローチなど、1回に1作品を作ります。
③2月のスイーツ倶楽部 (火曜日コース) 生チョコバナナケーキ	2月11日(火) 全1回	9:30～12:30	2,000円 (材料費含む)	江川唯姫 ^{よひめ} 子さん	ココアスポンジにバナナをはさみ、ガナッシュクリームでコーティングしたチョコレートケーキです。1人1台持ち帰ります。
④2月のスイーツ倶楽部 (土曜日コース) 生チョコバナナケーキ	2月 8日(土) 全1回	14:00～17:00			
⑤ご飯がすすむ！ キムチ作り	①2月20日(木) ②2月21日(金) 全2回	①19:00～20:30 ②19:00～21:00	2,000円 (材料費含む)	埋田信子さん	キムチの素「ヤンニョム」を手作りして、1人白菜1玉分のキムチを持ち帰ります。
⑥スクラップブック 思い出を残そう 卒業・卒園 ^{エトボタ} etc	2月23日(日) 全1回	13:30～16:00	2,500円 (材料費含む)	金原礼子さん	カラフルな紙やステッカーをあしらい、手書き文字を添えて写真を美しくレイアウトします。

対象 どなたでも 定員 各12人(※⑤ご飯がすすむ！キムチ作りは6人)(いずれも先着順)

申込方法 電話で住所、氏名、電話番号、希望講座番号をお申し込みください。 申込受付 1月18日(土)午前9時～

◇希望者が少ない場合は、講座を開催しないことがあります。

◇詳しい内容は、メロープラザホームページをご覧ください。

問④メロープラザ ☎30-4555(午前9時～午後10時、水曜日休館) <http://www.mellowplaza.com/>

**「すまいるカード」の提出
とポイントの交換期限は
1月31日(金)までです**

◇「健康チャレンジ!!すまいる運動」健康マイレージ制度の「すまいるカード」や「e-すまいる」でためたポイントは、公共施設利用券や民間のサービス券と交換したり、市が認定した学校・幼稚園・保育所(園)へ寄付したりすることができます。

◇ポイントの交換・寄付には、市への申請が必要です。交換期限を過ぎると、すべてのポイントが無効となりますので、ご注意ください。

申請方法 「すまいるカード」と同じガイド(つづり)にある「ポイント寄付・交換申請用はがき」で郵送するか「e-すまいる」で申請してください。市役所2階健康づくり政策課でも申請できます。

問④健康づくり政策課健康企画係
☎44-3138

**パブリックコメントを
実施します**



お知らせ

◇袋井市総合体育館整備構想の策定に伴い、パブリックコメント(意見募集)を実施します。

資料閲覧方法 詳しい資料は、意見募集期間内に、市役所2階情報公開コーナー、市役所2階スポーツ推進課、支所1階ロビー、市民体育館、袋井体育センター、浅羽体育センター、市ホームページ(<http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/>)で閲覧できます。

意見を提出できる方 ①市内在住・在勤・在学の方 ②市内の企業・団体 ③事業に利害関係のある方

意見提出方法 ①件名「袋井市総合体育館整備構想について」、②住所、③氏名、④電話番号、⑤意見を記入し、郵送または、ファクス、Eメールで市スポーツ推進課へ提出してください。様式は問いません。直接、スポーツ推進課窓口へ提出することもできます。

◇提出は文書でお願いします。電話でのご意見は受け付けていません。また、個別の回答は行いませんので、ご了承ください。意見を公表する場合、住所・氏名などは公表しません。

◇郵送で意見を提出する場合、宛先は「〒437-8666 袋井市役所スポーツ推進課」でお送りください。

意見募集期間 1月10日(金)～2月10日(月)必着

問④スポーツ推進課スポーツ振興係 ☎44-3129 FAX44-3117

✉ sports@city.fukuroi.shizuoka.jp



子育てサポートキャラバン「くるクル」が巡回中です

日	所
1月16日(木)	宇刈いきいきセンター
17日(金)	浅羽東公民館
20日(月)	春岡公会堂
21日(火)	袋井北公民館
22日(水)	袋井東公民館
23日(木)	浅羽西公民館
24日(金)	浅羽南公民館
27日(月)	明和第二保育園(午後は休み)
28日(火)	今井公民館
29日(水)	三川公民館
30日(木)	宇刈いきいきセンター
31日(金)	神長自治会館

…駐車場が少ないため、できるだけ徒歩や自転車でお越しください。
 時 午前10時～午後4時
 対象 0歳～就学前のお子さんとその保護者
 ⑧子育てサポートキャラバン「くるクル」
 ☎090-1565-3487

相談

無料巡回交通事故相談

日 2月5日(水)
 時 午前10時～午後3時
 所 市役所3階303会議室
 相談時間 1人当たり1時間
 定員 4人(先着順)
 申込方法 電話で住所、氏名、電話番号をお申し込みください。
 申込期間 1月16日(木)～31日(金)
 ⑧市民協働課交通政策係
 ☎44-3125

編集後記
 昨年の1月1日号の編集後記をつづつてから早1年●「光陰矢のごとし」ということわざがありますが、あっという間の1年間でした●「袋井の人+THE対談」の中で浦野さんもお話されていますが、日常の中にある大切なものを見落とさないように、今年も一歩ずつ進んでいきたいと思えます●皆さんも素敵な1年になりますように●「は」

年金受給者と住宅借入金等特別控除を受けられる方へ確定申告相談会を行います

◇税務署職員が確定申告書の書き方などの相談を受け付け、主にパソコンを利用した作成指導を行います。作成した確定申告書は、当日提出することができます。

●**年金受給者のための申告相談会**
 日 2月4日(火)・5日(水)
 時 ▽午前の部…午前9時30分～正午 ▽午後の部…午後1時30分～4時
 所 市役所東分庁舎「コスモス館」(駐車場は、市役所駐車場をご利用ください)
 対象 所得税の確定申告が必要な方

◇公的年金等の収入金額が400万円以下で、かつ、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下の場合には、平成25年分所得税の確定申告書を提出する必要はありません(所得税の還付を受けるための申告書を提出することはできません)。
 ◇公的年金等以外の所得金額が20万円以下で、所得税の確定申告書の提出が必要でない場合でも、住民税の申告が必要です。

持ち物 ①平成25年分の公的年金や給与の源泉徴収票(コピー不可) ②生命・地震保険料控除(旧長期損害保険料控除を含む)証明書(コピー不可) ③国民健康保険税・介護保険料など社会保険料の年間支払額が分かるもの ④認め印 ⑤電卓 ⑥筆記用具 ⑦還付金の振込先が分かるもの(本人名義の通帳など)

●**住宅借入金等特別控除の申告相談会**
 日 2月10日(月)・12日(水)・13日(木)・14日(金)
 時 ▽午前の部…午前9時30分～正午 ▽午後の部…午後1時～4時
 所 磐田市文化振興センター(磐田市二之宮東3-2)
 対象 住宅ローンを利用して、平成25年中にマイホームを新築または、購入、増改築し、その住宅に住んでいる方

持ち物 ①平成25年分源泉徴収票(コピー不可) ②住民票の写し(平成26年1月1日以降に交付を受けたもの) ③建物の登記事項証明書(法務局で発行、登記済権利証のコピーは不可。住宅を取得するために土地も取得した方は、土地の登記事項証明書も必要) ④工事請負契約書(建売住宅・マンションは売買契約書。住宅を取得するために土地も取得した方は、土地の売買契約書)のコピー ⑤住宅取得資金に係る借入金の年末残高証明書(金融機関などで発行、コピー不可) ⑥認め印 ⑦電卓 ⑧筆記用具 ⑨還付金の振込先が分かるもの(本人名義の通帳など)
 ◇増改築の場合は、別途、建築確認通知書、検査済証のコピーまたは、建築士などが交付する増改築等工事証明書など(コピー不可)が必要です。
 ◇平成25年分の所得税の確定申告の受付期間・日程・会場は、広報ふくろい2月1日号でお知らせします。

平成26年1月から、記帳・帳簿等の保存制度の対象者が拡大されました
 ◇平成26年1月からは、事業所得、不動産所得または、山林所得を生ずべき業務を行うすべての方について、記帳と帳簿書類の保存が必要となりました。なお、この記帳と帳簿書類の保存制度については、所得税の申告が必要ない方も対象となります。
 ◇詳しくは、国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)をご覧ください。か、最寄りの税務署にお問い合わせください。

⑧ 磐田税務署 ☎32-6111(自動音声案内です。住宅借入金等特別控除や年金などの一般的な税金の相談は「1」、相談会の開催に関する問い合わせは「2」を押してください)



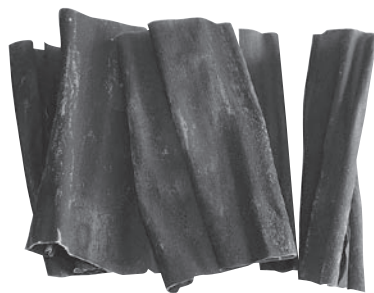
まずはだし、から始めませんか。

平成25年12月、「和食」がユネスコ(国連教育科学文化機関)の無形文化遺産に登録されました。和食には欠かせない「だし」にも関心が集まっています。和食の基本、だしの力を見直してみませんか？

皆さんは、だしをとったことはありますか？「面倒だから市販のだしの素」という方も多いかもしれませんね。

だしをとることは「だしを引く」とも言い、うま味を引き出すという意味合いがあります。昆布、かつお節、シイタケなどのうま味と滋養を引き出すことで、すべての素材を味わい深いものにしていきます。

家庭料理にだし文化を根付かせるには、まずだしのおいしさを体験するのが一番。ちょっとひと手間かけてみませんか？



基本のだしのとり方

材料 水 1リットル
昆布 約10g
かつお節 20~30g

- ①水1リットルを鍋に入れ昆布を浸す。
- ②①を火にかけ、鍋の内側にふつふつと泡がきいたら昆布を引き上げる。
- ③鍋のお湯をそのまま火にかけ、沸騰する手前でかつお節を加え、火を止める。
- ④そのまま1分ほど浸し、ざるでこす。

とっても簡単なだしのとり方

- ①ボウルに昆布とかつお節を入れる。
- ②①に80℃のお湯を1リットル注ぎ入れ1分ほど浸しざるでこす。

だしを上手に活用するコツ

だしをまとめてとる

だしをまとめてとり、冷蔵または冷凍保存しておけばいつでも使えます。冷蔵の場合は2~3日、冷凍の場合は1週間で使い切りましょう。

だしをとった後のかつお節や昆布は佃煮やふりかけに！

細かく刻み、炒り煮します。(調味料はしょう油：砂糖：みりん=2：1：1を目安にお好みで)

だしの効用

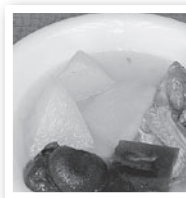
食育にも「だし」は大きく関わっています。幼稚園で実施した食育クッキング。野菜ソムリエの資格を持つ上久保節代さんは、食生活推進協議会の一員として講師を務めました。昆布だけでとっただしを味見して、反応の薄かった園児たち。次に昆布とかつお節でとっただしを味見して、味の違いに気がきます。

「だしの微妙な味わいに子どもたちは敏感に反応。『おいしくなった』と、いい飲みっぷりを見せてくれました。味覚が形成される大切な時期にいることを実感させられます」と上久保さんは言います。野菜ソムリエとは、野菜や果物の魅力を伝える専門家です。上久保さんは、その活動の中で楽しくだしの魅力も伝えたいと思い、だしの勉強もしています。「きちんととっただしで調理すれば味と香りに深みがあります。余分な味付けをしなくて済むので、塩分や脂肪分を減らすことができ、健康にも良いと言われています」

上久保さんが冬になるとよく作る料理を教えてくださいました。「昆布、干しシイタケ、豚のスペアリブ(または鶏の手羽元など骨付き肉)、ダイコンを鍋に入れて、水と酒と塩だけのことと煮込みます。昆布のグルタミン酸、干しシイタケのグアニル酸、豚肉のイノシン酸が全部ダイコンに浸み込んで、本当においしく

感じられますよ」

野菜はだしによってさらにおいしくなり、味わいが生まれるんですね。基本のだしのとり方と一緒に、だしをとったあとのかつお節や昆布の活用レシピも掲載しました(左記)。ぜひ作ってみてくださいね。



「冬になるとわが家に登場する、手抜き料理です」と笑顔の上久保節代さん



上久保節代さん

知ってる?

中部学校給食センターに聞く 学校給食のだし

袋井市には、昨年9月にオープンした中部学校給食センターをはじめ袋井・浅羽の3つの給食センターがあります。市内の幼・小・中学校すべての給食およそ1万食が、各給食センターで作られています。

センターでは、和食の献立の際、ほとんどのだしを手作りしているそうです。献立を作っている栄養教諭の原田康子さんに聞きました。

Q なぜ、だしを手作りしているのですか？

A 子どもたちにおいしく食べてもらうために、なるべく素材からの調理を心がけています。化学調味料を言わない、天然のうま味を自分の舌で覚えてもらいたいこと思っています。

Q 給食にはどんなだしを使っていますか？

A かつお節やさば節などで、厚削



厚削り節を不織布に

りのものを使い、1時間ほどじっくり煮出しています。シイタケの戻し汁や昆布のつけ汁なども利用しています。

Q だし汁から手作りするメリットは何ですか？

A だしのうま味を生かすことで、調味料の量が少なくて済み、子どものときから「うす味」に慣れていくことで、高血圧などの生活習慣病予防につながっていくと考えています。また、市販のだしの素にはアレルギーに関する食品が含まれることもありますから、すべての子どもに安心して食べていただけるように、それらを除く手だてにもなります。



「じっくり煮出してだしをとっています」
中部学校給食センター



静岡の郷土料理「とろろ汁」

おうちのだしは何ですか？

とろろ汁とは、シネンシヨやツクネイ毛などのヤママイ毛をおろし、みそ汁やすまし汁でのばした料理で、旧東海道丸子宿のものが有名です。

遠州地域でも昔から食べられているとろろ汁ですが、だしは各家庭によって様々。そこで、市民の皆さんにご家庭のだしを教えてくださいました。

・さばだしのみそ汁を作り、とろろに混ぜています。昔は焼津から行商が来て、サバを売っていました。(春岡)

・浜松市出身です。実家ではシイタケの戻し汁とみそで作っていました。イワシの骨を取り除いて、イモと一緒にすりこみ、みそ汁で作ります。(浅羽)

・磐田市出身です。かつお節としょう油で作っています。

・掛川市の祖母は、かきこ(いわし・さば節の削り粉)でだしをとり、みそ汁で作っていました。(堀越)

市民編集員がお伝えします Citizens' Eye

市民編集員のひとこと

給食センターでだしを手作りしている話には驚きました。おいしさを大切にしてくれてうれしいですね。(小)市販のだしを使うことが多いので、削り節からのだし作りに興味がわきました。(谷)

こせきゆうこ たにぐちふみえ
小関裕子、谷口史恵



きになる「トバ

遠州弁

参考「遠州の方言
考」浅井昂著

いーつけ

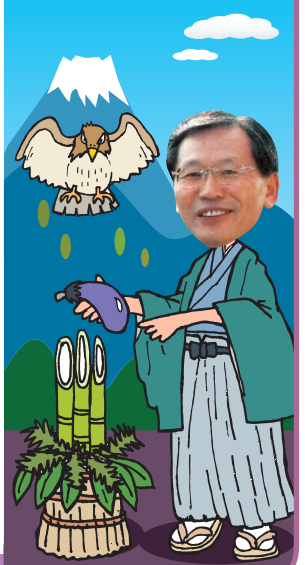
こんなに
お年玉
もりつたに〜



いーつけ

良かった。幸運だった。

散歩道



新年あけましておめでとうございませう。本年もよろしく願っています。
「1年の計は元日にあり」ということわざがあるように、元旦は今年1年の目標や信条を決める日だ。

市政は年度区分なので、本格的なスタートは4月になるが、今年は、昨年暮れに完成した『命山』をはじめとする津波・地震対策のさらなる推進、中国浙江省との卓球大会やベトナムへの学校建設などの国際交流、JR袋井駅の新駅舎落成、新しい総合体育館の設計、日本一健康文化都市の根幹をなす医療費の削減などに全力で取り組んでいくこととなる。

私個人としては、70歳を過ぎた節目の年ゆえに、「腹を立てなう」ことを今年の信条とする。

このことは、以前にも元旦に決意したものの、いわゆる三日坊主に終わってしまったので、私にとって相当難しいと覚悟している。

「怒」の感情も、時には必要である。しかしながら、大抵の場合には、自分の感情を少し抑えて相手を不愉快な気持ちにさせない方が、自分も快適である人間関係もうまくいくと思いたい。

「1年の計」

にならずに相手の立場を考慮し、主張をよく聞いた上で、自分の意思がしっかりと伝わるように話すことを心掛ける必要がある。

私生活において「腹を立てなう」とはさらに難しい。

長い間、生活を共にしていると、お互いの間に甘えも出てくるし欠点もわかっているのだから、ささいなことを注意されても、つい腹を立ててしまいがちである。

人間は「喜怒哀楽」の4つの感情があるので、感情の表現によって個人の特性が発揮され、毎日の生活が変化し豊かなものになる。

「怒」の感情も、時には必要である。しかしながら、大抵の場合には、自分の感情を少し抑えて相手を不愉快な気持ちにさせない方が、自分も快適である人間関係もうまくいくと思いたい。

●食推協からのコメント

ブロッコリーはキャベツを改良して作られた野菜で、粘膜の抵抗力を高めるビタミンAと皮膚のシミ・ソバカスを防止するビタミンCを持ち、野菜の王様といわれています。

ブロッコリーとチーズのナッツサラダ

●材料(4人分)

- ブロッコリー …… 小1株
- エリンギ …… 2本
- チーズ …… 40g
- ミックスナッツ …… 40g
- プレーンヨーグルト …… 大さじ1
- みそ …… 小さじ1
- マヨネーズ …… 大さじ2
- 塩・こしょう …… 各少々

●作り方

- ①ブロッコリーは小房に分け、エリンギは食べやすい大きさに切る。チーズは1cm幅の短冊切りにし、ミックスナッツは粗く刻む。
- ②塩を入れた熱湯でブロッコリーを色よくゆで、エリンギもサッとゆでて冷ます。
- ③調味料Aを混ぜ合わせて②をあえる。



●栄養価 (1人分)

エネルギー…164kcal / たんぱく質…7.2g / 脂質…13.5g / カルシウム…94mg / 鉄…0.9mg / ビタミンC…47mg / 食物繊維…3.5g / 塩分相当量…0.8g



毎月19日は「食育の日」



袋井市の木・花・鳥のイメージデザイン



市の木:キンモクセイ



市の花:コスモス



市の鳥:フクロウ

市の木・花・鳥それぞれの特徴を見やすくシンプルに表現し、「FUKUROI」の「F」を図案化しました。

表紙のことは



お手本をしっかり確認して

12月7日、袋井北公民館どろんこ教室で「しめ飾り作り」が開催されました。

当日は、どろんこ教室の学級生と保護者ら親子90人が参加。同教室が6月に田植えし、9月に刈り取った稲わらを乾燥させたものを材料にしめ飾りを製作しました。

参加者からは、「自分たちで田植えや稲刈りをした稲のわらでしめ飾りを作ることができてうれしかった。お正月に飾るのが楽しみ」といった感想が聞かれました。